

博士課程教育リーディングプログラム 平成24年度プログラム実施状況報告書

採択年度	平成23年度		
申請大学名	東京大学	申請大学長名	濱田 純一
申請類型	複合領域型（環境）	プログラム責任者名	上田 卓也
整理番号	B01	プログラムコーディネーター名	味埜 俊
プログラム名	サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム		

<プログラム進捗状況概要>

1. プログラムの目的・大学の改革構想

本プログラムは、21世紀に人類が直面する地球・社会・人間システムに関わる課題を解決し、持続可能(サステイナブル)な社会の構築に貢献できる、幅広い知識、高度な専門性、俯瞰的な見識・倫理観、さらにはグローバルリーダーとしてのスキルを身につけた人材の養成を目標とする。そのための教育改革として、①新領域創成科学研究科のネットワークと関連部局の連携教員グループからなる、全学的なサステイナビリティ学の連携ネットワークを構築する。一方、先導的な教育研究を実施してきた国内外の大学とネットワークを構築し、学生の興味や研究上の必要に応じた広範な研究教育の機会を提供する。②とくに、国際連合大学や欧米・アジアの協定大学、企業等と連携し、専門性の高い教育や国外での修学機会を提供することにより、サステイナビリティに関わる複雑な問題の解決能力と、国際的に活躍できる表現力・語学力を養成できる環境を構築する。

2. プログラムの進捗状況

平成24年度は、以下に述べるとおり、学生採用に向けた体制作りを行い、10月に第1期生を受け入れ教育プログラムを開始した。

- ・プログラム運営委員会を13回、実行委員会を13回開催し、プログラムの運営を行った。
- ・プログラムの実施に必要な規則を整備制定し、運用を開始した。
- ・特任教職員の採用・外国人教員の招聘を進め、事務体制を整備した。
- ・教材作成のための現地調査や既存の現場実践型教育プログラムとの情報共有、資料の英訳等を進め、教育用機器を導入した。
- ・優秀な学生を獲得するためにホームページやパンフレット等の広報素材を作成し、プロモーションのための会議や打ち合わせを実施した。
- ・教育連携の推進・強化のために、海外諸大学と協定を5件締結した（共同声明1件を含む）。
- ・入学試験を実施し、また、既存学生に対してはアチーブメントテストを実施し、学生を採用した。

（機関名：東京大学

類型（領域）： 複合領域型（環境）

プログラム名称： サステイナビリティ学グローバルリーダー養成大学院プログラム）

- ・10月から新カリキュラム下での教育課程を開始し、講義、演習、研究指導を開始した。
- ・学生の就学支援のため、奨励金支給や研究・成果報告旅費支援等の制度の運用を開始した。
- ・国際シンポジウムを開催し、産業界および国際ネットワークを活用した情報収集とプログラムの内容開発について討議した。
- ・博士課程教育リーディングプログラムフォーラム2012などの機会を活用して教育プログラム構築および運営に関する情報収集と他プログラムとの連携を図った。